



みどり市

2008

11月 5日

NO.9

議会だより



岩宿博物館ちびっこ広場(笠懸町)

岩宿博物館の3つの広場「ちびっこ広場」「岩宿人の広場」「芝生広場」は、日本宝くじ協会から助成を受けた岩宿博物館周辺整備事業で、平成20年3月に完成しました。

「ちびっこ広場」は大型のコンビネーション遊具や幼児向けの遊具があり、子供達を安心して遊ばせられる広場として、大勢の家族づれに利用されています。

「岩宿人の広場」は石器時代の家を復元し、「芝生広場」には野外健康器具があり、子供からお年寄りまで楽しめる場所になっています。

平成20年第3回定例会 (9月)

<主な内容>

一般議案・補正予算・請願 …	2～3
平成19年度決算・委員会報告 …	4～5
一般質問 ……………	6～17
まちの声 ……………	18

みどり市の平成19年度決算をはじめ 38議案を審議

審議結果

可決、承認された議案は次のとおり

- 請願

平成20年度 各会計の補正状況

一般会計	補正額	4億0320万5千円
	補正後の予算額	172億0253万6千円
鉄道経営対策事業特別会計	補正額	0千円
	補正後の予算額	1億0139万4千円
国民健康保険(事業勘定)特別会計	補正額	1億6538万4千円
	補正後の予算額	54億6883万1千円
国民健康保険(診療所勘定)特別会計	補正額	6223万5千円
	補正後の予算額	2億0484万8千円
老人保健特別会計	補正額	1億7394万4千円
	補正後の予算額	6億9765万8千円
介護保険(保険事業勘定)特別会計	補正額	1億0837万5千円
	補正後の予算額	29億5995万2千円
介護保険(介護サービス事業勘定)特別会計	補正額	210万5千円
	補正後の予算額	1836万3千円
簡易水道事業特別会計	補正額	478万7千円
	補正後の予算額	8018万8千円
農業集落排水事業特別会計	補正額	199万7千円
	補正後の予算額	7099万7千円
富弘美術館事業特別会計	補正額	2109万7千円
	補正後の予算額	4億0109万7千円
後期高齢者医療保険特別会計	補正額	121万3千円
	補正後の予算額	6億6458万8千円
下水道事業会計	補正額	1億0666万9千円
	補正後の予算額	13億7166万9千円
競艇事業特別会計	補正額	18億6230万4千円
	補正後の予算額	667億8521万0千円
水道事業特別会計	補正額	0千円
	補正後の予算額	10億8457万5千円
農業共済事業会計	補正額	0千円
	補正後の予算額	2億7554万5千円
国民宿舎事業会計	補正額	0千円
	補正後の予算額	3億5400万0千円

求める意見書採択についての請願↓採択

◆生活品の物価高騰に対する緊急対策を求める意見書採択についての請願

↓継続

◆国による公的森林整備の推進と国有林野事業の健全化を求める請願↓採択

意見書の要旨

新たな過疎対策法の制定に関する意見書

過疎地域は、国民共通の財産であり、国民の心のよき所となる美しい国土と豊かな環境を未来の世代に引き継ぐ努力をしている地域である。

過疎地域が安心・安全に

暮らせる地域として健全に維持されることは、都市を

も含めた国民全体の安心・安全な生活に寄与するもの

であり、総合的な過疎対策を充実強化させることが必要である。

平成22年3月をもって失効する「過疎地域自立促進特別措置法」に引き続き新たな過疎対策法の制定を強

く要望する。

社会保障関係費の2200億円削減方針の撤回を求める意見書

医師不足をはじめ、医療、介護、福祉などの社会的セーフティネット機能が著しく弱体化し、非正規労働の拡大はワーキングプア層をつくり出し、住民の生活不安は確実に広がっている。

社会保障関係費の抑制は地域の医療体制や雇用情勢を悪化させ、社会の基盤を揺るがすため、次の実現を強く要望する。

1 「経済財政運営と構造改革に関する基本指針2006」(骨太の方針2006)で打ち出された社会保障関係費を毎年2200億円削減する方針を撤回すること

国による公的森林整備の推進と国有林野事業の健全化を求める意見書

地球温暖化が深刻な環境問題となる中で、環境資源としての森林に対し強い期待が寄せられている一方で、

森林経営は脆弱化し、担い手である山村は崩壊の危機に立っている。

今後は森林吸収源対策の推進や水源林等公益森林の整備、地域林業・木材産業の振興、山村活性化の実現に向けて次のことを要望する。

1 森林吸収源対策を着実に推進するため、環境税等税制上の措置を含め安定的な財源を確保し、林業、木材産業の振興施策の推進と森林所有者の経営意欲の創出

2 森林・林業の担い手対策の拡充、効率的・安定的な木材の供給体制の確保、地域材の需要拡大対策の推進

3 公的森林整備を推進するための組織体制の確保、民間による森林整備が困難な地域における国の関与の下での森林整備制度の創設

4 森林・林業担い手の育成と地域活性化への寄与

平成19年度 各会計の決算

一般会計	歳入……………	172 億 8363 万円
	歳出……………	163 億 8663 万円
鉄道経営対策事業特別会計	歳入……………	1 億 4996 万円
	歳出……………	1 億 4996 万円
国民健康保険 (事業勘定)特別会計	歳入……………	56 億 4533 万円
	歳出……………	54 億 3199 万円
国民健康保険 (診療所勘定)特別会計	歳入……………	2 億 2992 万円
	歳出……………	1 億 3669 万円
老人保健特別会計	歳入……………	41 億 5834 万円
	歳出……………	39 億 7739 万円
介護保険 (保険事業勘定)特別会計	歳入……………	27 億 8545 万円
	歳出……………	26 億 5944 万円
介護保険 (介護サービス事業勘定)特別会計	歳入……………	1581 万円
	歳出……………	1320 万円
簡易水道事業特別会計	歳入……………	8285 万円
	歳出……………	7211 万円

農業集落排水事業特別会計	歳入……………	9398 万円
	歳出……………	9098 万円
富弘美術館事業特別会計	歳入……………	2 億 9061 万円
	歳出……………	2 億 7171 万円
下水道事業特別会計	歳入……………	16 億 5770 万円
	歳出……………	15 億 3966 万円
競艇事業特別会計	歳入……………	707 億 1908 万円
	歳出……………	701 億 6477 万円

事業会計

水道事業会計	事業収益……………	10 億 7708 万円
	事業費用……………	9 億 7536 万円
農業共済事業会計	事業収益……………	1 億 9922 万円
	事業費用……………	2 億 0598 万円
国民宿舎事業会計	事業収益……………	3 億 5246 万円
	事業費用……………	3 億 5953 万円



▲天川代表監査委員

監査意見書の要旨

審査に付された関係資料並びに財政分析指標について総合的に判断すると、おおむね適正かつ健全な財政状況であると言えるが、依然として将来を見据えた財政運営は、厳しい状況に大きな変化はないことから、費用対効果の分析と住民ニーズとの均衡・的確な対応に配慮してほしい。また、特別会計は、引き続き健全な財政構造の堅持を第一とし、市全体の更なる一体感の醸成と均衡ある発展に努め、住民福祉の向上に努力をしてほしい。

決算特別委員会

委員長報告

決算特別委員会より報告する。

委員会は、9月10日、11日、12日の3日間にわたり、開催した。

決算特別委員会に付託された、認定第1号平成19年度みどり市一般会計歳入歳出決算の認定についてから、認定第15号平成19年度みどり市国民宿舎事業会計決算の認定についてまで、各議案とも慎重に審査し、採決した結果、全議案を原案のとおり、認定すべきものとすることに決定したことを報告する。

主な質疑は次のとおり

問 富弘美術館の入館数が減少しているが、対策は。

産業観光部長 25万人の入館者を目標としたが、21万9000人であった。対策としては、旅行社への依頼や学校へのビデオ貸出しを行っている。また、年4回

展示替えを行っているが、開館、20周年に向けて展示を大きく替えることを検討している。

問 サンレイク草木は、約700万円の赤字決算となっているが、どのような経営努力をしているのか。

産業観光部長 団体旅行や宴会は、減る傾向なので、個人客を増やす努力をしている。個人客は、前年度に比べ約40%増となっている。

問 民間保育園でアレルギ1対応給食を行っているが、公立保育園ではやっていないのか。

民生部長 軽度のアレルギ1には公立も対応しているが、重度については、たけのこ保育園(笠懸)、赤城保育園(大間々)で対応している。

問 小学校の環境教育、宿泊体験事業の内容は。

教育部長 小平の里等で宿泊体験を行っているが、現在では、「自然に親しむ」程度で、今後、環境教育を充実した方向での見直しをしたい。

総務文教 常任委員会

付託された議案

議案第82号 みどり市民体育館条例について

本委員会は、9月18日委員全員および関係執行者出席のもと、開催した。

議案の内容および提案理由を本会議においても説明を受けたが、委員会で改めて詳細な説明を受け、慎重に審査を行い、様々な論議がなされたが、本議案を賛成者全員で可決すべきものと決した。

審査結果

シャワー室についての使用時間の区切りや料金の徴収方法等はどうになるのか。安い料金をどのように徴収するかが問題である。人件費のこともあるので十分に検討を。受益者負担は当然かと思うが、子供も大人も同じということに対し、働いている社会人と同じように取る必要があるのか。子供に対して減免を加味した考えを進めてほしい等の要望があり、各意見に今後

十分検討し、より良い条例にしたい。との回答により採決した。

その他として、追加議案「財産の取得について」【新たな過疎対策法の制定に関する意見書】の提出についても審議した。

民生福祉

常任委員会

付託された議案

請願第12号 後期高齢者医療制度の撤廃を求める請願

請願第14号 社会保証関係費の2200億円削減方針の撤回を求める意見書

採択についての請願

請願第15号 生活品の物価高騰に対する緊急対策を求める意見書採択についての請願について

審査結果

委員会は9月17日委員全員及び関係部局出席のもと付託された請願3件について審査した。

請願第12号に関し、制度は制度として国の中での議



▲集団検診のようす

論であり制度はすでに始まっている。請願主旨は撤廃である。確かに多くの医師会などの反対もあり矛盾が出てきているとの意見集約後採決を行ない、反対多数をもって不採択とした。

請願第14号では、国はただ削減するだけの事、現状の医師不足等ふまえて国レベルでの工夫が必要等の意見続出し全員賛成をもって採択とした。

請願第15号では物価高騰の根幹はどこにあるのか。マネーゲームも要因である。大本の政策が大事ではないか。なおもって調査すべきという事から継続審査する事とした。

経済建設 常任委員会

付託された議案

請願第16号「国による公的森林整備の推進と国有林野事業の健全化を求める請願」について

本委員会は、9月16日全委員と副市長、市長公室長出席のもと審査を行った。

審査結果

全委員、森林の持つ役割、特に環境資源としての重要性等を再確認した。だが現在、森林整備を推進するための林業を取り巻く環境は、過疎化や高齢化が進むなど、厳しい状況が続いている。今後の林業行政を行うにあたって、山村の再生に向けた積極的な取り組みが重要であるという意見にまとまる。採決の結果全委員賛成で、採決すべきと決定した。

会期中その他の協議事項

- (1) 9月2日、農林課：7月25日の農業被害報告と今後の対応について
- (2) 11日、都市計画課：大間々中部第二雨水幹線管渠

築造工事、取付管推進工事に係る変更工事内容の説明について

- (3) 16日、都市計画課：大間々中部第二雨水幹線管渠築造工事、取付管推進工事に係る変更工事内容および変更契約について
- 建設課：未登記道路用地の処理件数について
- 園芸施設共済：7月25日のハウスの突風、ひょう害被害の状況
- その他：桐生市議会産業経済委員会と当委員会の合同研修について



▲被害にあったビニールハウス

Q 北関アクセス道を南の玄関口にする計画を

A 早急に対応できるように各部局と協議

新井 巖雄 議員



問 北関アクセス道は50号バイパスまでの計画が示されたが、バイパス以北は未定となっている。国道122号につながる可能性は。

市長 4車線だけでなく122号のバイパス的なものとして、農道や林道も含めた組み合わせの中で真剣に取り組みたい。

問 北関道が全線開通すれば、このアクセス道はみどり市の南の玄関口になる。周辺の開発計画には計画的、積極的に取り組むことが必要だと思うが。

都市建設部長 早急に対応できるように、各部局と協議

しながら整備についての考えをまとめていきたい。

問 笠小通学路の整備だが、両毛線の南の地域で、通学路になっているが側溝のない道路が何本もある。雨が降ると道路が川のようになってしまう、その中を子ども達が通学している現状だ。

都市建設部長 雨水の調整池の整備に合わせて、側溝も整備するなど総合的に考えていきたい。

問 今年度、久宮地区に調整池が1ヶ所できる計画だが、それにともなう側溝は整備されるのか。

都市建設部長 そのように考えている。

問 笠懸町では宅地化が進んでいるため、生活道路でも未舗装のジャリ道が多数ある。陳情を出して10年もたつて、まだ着工してもらえない所もあるが。

都市建設部長 笠懸町内の道路舗装率は72・6%とな

っている。地域の実情や緊急性を考慮して年度計画を立て整備しているが、平成9年度からの陳情がまだ残っている。予算の範囲で苦慮しながら実施している。

問 道路予算を見ると、平成20年度当初予算は前年度に比べ、4000万円の減

額になっている。予算の増額を。

都市建設部長 予算を獲得したいが、財政と協議しなくてはならない。

問 市全体の道路計画をどう考えるか。

市長 福祉、医療など民生費にかなり取られてしまう。しかし、生活に直結した道路も整備しなければと思う。が予算的な面もあるので、知恵をしばるしかない。

Q 子どもの携帯ネット対策は

A 指針を出したい

荻野 忠 議員



込まれる事件が起きているが。

教育長 学校裏サイトと呼ばれるネット上でいじめが起きている場合がある。携帯サイトの書き込みから桐生市で高校生の傷害事件も起きた。PTAなどと連携し、2学期中に指針を出したい。また、桐生市とも連携し両市の小中学生を対象にした携帯電話利用実態調

査を実施したい。

問 教科書に、竹島（韓国では独島）の領有権を国では明記しないようだが、歴史を紐解けば、竹島や尖閣諸島、北方4島は日本の領土であることは明白だ。国が教えないのであれば、誰が子どもに教えるのだろうか。

教育部長 北方4島は日本の領土であり、ロシア連邦



▲北関アクセス道（太田市内）

一般質問は、発言者の責任のもとに質問の主旨を掲載しています。



杉山 英行 議員

Q 鹿田山の保全と活用は A トイレの整備を進める

問 鹿田山の散策道路と花畑を利用した健康づくりと自然に親しむ憩いの場として活用することの考えは。

都市建設部長 緑地保全事業で、豊かな緑を残すために規制をしながら、買取希望があれば買収に応じている。平成19年度に山林を1

ヶ所取得している。

問 案内板の設置は。

産業観光部長 散策道路の案内板は必要と考えているが、整備状況に併せて設置について検討する。

問 トイレ設備が無く利用者から不満が出ているが、設置する計画はあるのか。

問 笠懸町と相生町の郡境道路と県道大間々太田線の交差点周辺の排水対策は。

都市建設部長 8月20日の桐生土木事務所管内の行政懇談会において、桐生市の都市下水路に接続することの協議を申し込み、三者で協議を進めていくことになっている。

問 岡登用水路の冠水対策は。

産業観光部長 吹上地内の排水路が合流する場所の当面の措置として、水生植物



▲鹿田山遊歩道

に不法に占領されていると教えている。竹島については、我が国と韓国との間に主張に相違があることに触れ、理解を深める必要があると教えている。

問 国の資源確保は、重要な課題だ。尖閣諸島周辺に地下資源があることが判明してから、中国、台湾が平成に入り、領有権を主張し始めた。領有権の重要性と一緒に教えて欲しい。

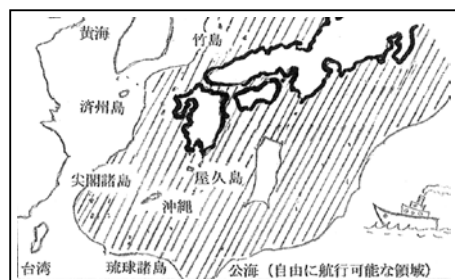
教育部長 領海や排他的経済水域の重要性は教えており、領有権は国が示す学習指導要領に基づいて決まっ

ていることを教える。

電話予約バスの導入について

問 デマンドバスは、大間々町北部や東町のように人口が密集していない地域が有効だ。家と家が数百メートルも離れている地域もある。利用状況を見ると、一便当たり2から3人で高齢者や病院通いが多い。家の前の公道まで迎えに行っても経費は変わらず、バス停を作る経費も必要ないので

市長公室長 バス停を500から700メートルおき



▲日本の排他的経済水域

に作っていく方針だ。

その他の質問

○計画書どおりの経費削減になるか。

○導入後の事業評価をすべき。

産業観光部長 トイレ設備は新年度で対応できるように、維持管理面も含めて大間々用水土地改良区と協議中である。整備費用についても補助事業で対応できるか検討中。

排水対策について

問 岡登用水路の改修と暗渠化の計画について。

産業観光部長 山際前の水路は日常の管理は地元の協力をお願いしたい。改修は、市の計画にすることも考えていくことになるが、国県の協力を得られるように検討する。

問 笠懸町と相生町の郡境道路と県道大間々太田線の交差点周辺の排水対策は。

都市建設部長 8月20日の桐生土木事務所管内の行政懇談会において、桐生市の都市下水路に接続することの協議を申し込み、三者で協議を進めていくことになっている。

問 岡登用水路の冠水対策は。

産業観光部長 吹上地内の排水路が合流する場所の当面の措置として、水生植物

園が計画中であり、調整池機能を持たせるために教育委員会と調整する。

問 県道赤堀今井線の排水対策は。

都市建設部長 側溝排水が流入しているが、水路構造と機能に問題があり、関係部局と協議する。調整池の計画も検討する。

遊休農地の活用は

問 自己保全管理に報奨金制度の創設は。

産業観光部長 活用策は地域の共同作業で。制度については国県の動向を注視していく。

Q 県の渡良瀬軸構想は

A 知事の任期中に要望

小内 信一 議員



問 大澤知事は交通網整備の中期方針（7つの交通軸構想）を明らかにした。高速道路網を補完する7つの交通軸を設定して整備を強化。県内の人、モノの流れを円滑化し、3年後の北関東道全線開通で利便性を高める。各軸の地元自治体と協議し「地域プラン」に盛り込むと聞く。渡良瀬軸がみどり市に関係すると思うが県との協議はどうか。

都市建設部長 「北関東道路アクセス（笠懸西部幹線）」以北の事業化は関係者から明言されていない。高速道路接続向上の交通軸

構想を、県土整備プランの7つの交通軸と主な対象路線の中で渡良瀬軸を国道122号とわたらせ渓谷鐵道を含め、県が進めている。東部県民局が中心になり、地域ワークショップを開催している。太田地域、桐生地域、館林地域に分かれ検討中。特に笠懸町の雨水対策を要望している。

問 県の渡良瀬軸構想の中で国道50号バイパス以北の早期事業化（国道122号のバイパス化）の実現の見通しはどうか。

市長 7つの交通軸の件で（渡良瀬軸）、大澤知事は前知事の高速道路の30分構想とリンクしても構わないと言った。そこで、北側延伸構想の実現見通しは、大間々町、東町だけでなく新里町、黒保根町も含むことを考えると、桐生市との連携を密接にして幹線道路整備を重視するように大澤知

事に対して早期実現を要望したい。具体的には5年を目途に整備し、遅くとも任期中に着手して頂きたい。

問 みどり市の将来を見据えた道路整備がほとんど進んでないのが現状ではないか。平成19から21年度にマスタープラン策定中と聞く

Q 不安な桐生厚生総合病院の運営について

A 医師不足も含め早期の手配を

伊藤 正雄 議員



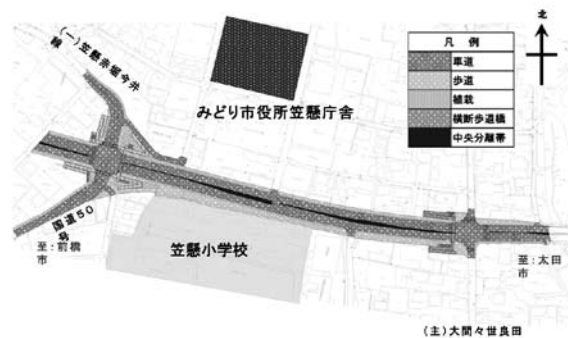
問 桐生厚生病院の運営に不安が生じている。財政運営はどうなる、循環器科の

が、市道、生活道路の中長期の計画を聞きたい。

市長 みどり市内は国道50号と国道122号の2本を軸に、県道の5本が基軸となり、交通軸の整備をして市民や生活者の利便性を考えていきたい。私の人脈を含め皆さんの知恵をお借りして、みどり市だけでは完結できないので、国・県と相談し整備したい。

医師不在による受け入れ体制の不備、現状をどう受け止めているのか。

民生部長 桐生厚生病院は採算性が主ではなく、民間医療機関が困難なものも対応する。二次救急病院に指定されており、提供する使命があると考えている。しかし現在循環器科医師不在、他の科でも医師不足になっており、群馬大学医学部、



▲国道50号バイパス図面

群馬県に早期の手配をお願いしているところ。

問 平成20年度予算は、桐生市が2億円、みどり市が5900万円の補助金を削減している。経営改革の中で病院側が努力してほしいとの事だが、これまでも不足金は「減価償却費」の積立金を取り崩して繰り入れてきている。このままでは1、2年で運用資金が枯

一般質問は、発言者の責任のもとに質問の主旨を掲載しています。



高草木 良江 議員

Q 市内全域で福祉タクシー料金の助成を A 福祉サービス提供の中で統一

問 平成20年度に特別対策事業費補助金の交付が盛り込まれた。この様な補助金を有意義に利用すべきでは。
民生部長 今年度、幾つかの機器を整備し視聴覚障害者等への対応をする。

問 音声コード読み上げ装置等の導入整備を。
民生部長 今年度は笠懸庁舎に設置の予定で、品目は簡筆筆記器・SPコード専用の読上装置・音声拡大読取機を窓口等に設置し、今後は公的施設に順次必要に応じて考えている。

問 障害者控除認定書を確定申告の際に提示することにより、要介護1から3の人は所得税の控除27万円。要介護4から5の人は特別障害者控除40万円を受けることができる。要介護認定者数と障害者控除認定書の発行枚数と周知方法は。
民生部長 平成19年度介護認定者1から5の人は1309人。発行状況は69件。介護1から3の人が33人。特別障害者の介護度4から5の人が36人。全体として前年に比べ30%位の増となる。今後、本人と家族等あらゆる機会を活用して周知をし、ケアマネージャーや介護事業所等への周知等も図っていききたい。



▲SPコード専用読取機



▲音声拡大読書機

その他の質問
○学校のアレルギー疾患に対する取り組みについて
○総合評価落札方式の導入について
○6ヶ月以上寝たきりの人のおむつ代医療控除制度の周知を

渴して大変な事態に陥るのではと心配している。中期・長期的な経営方針を示すべきだ。
民生部長 平成20年度からは総務省へ運営のガイドラインを報告が義務づけられている。連結赤字比率、将来負担率等の経営の指針が出されるものと思う。
問 自治体関係病院の運営が厳しくなっており、そこには国の財政健全化法ができ、診療報酬の引き下げ、医療費患者負担増と受診抑制、地方交付税の減額、自治体からの繰り入れ金の減額等が生じている。厳しい財政運営が続けば、民間運営・管理者制度委託という話も出て来ようかと思う。
民生部長 「足利日赤病院」が桐生市寄りに建設されるとの事だが、病院安定のため「足利日赤病院」と連携して行く動きはあるのか。
市長 先日両毛六市の市長会に「足利日赤病院」の病院長から建設の説明があった。いい病院が出来るものと考えている。桐生厚生病院は産婦人科の評価が高く、「足利日赤病院」は循環器科に力を入れており、相互



▲桐生厚生総合病院

に補完し連携し合っていくべきと思う。

民生部長 福祉サービスの提供の中で統一していく。東地域は現状のNPOの協力を得ながら、福祉タクシーの一部料金助成の形で検討していきたい。今後デマンドバス運行後に、十二分精査し、一体的で公平な福祉サービスの助成事業を創設していきたい。

Q 消防防災課新設の考えは

A 現在の戦力に対応する

鍋木 豊 議員



問 消防団員の確保が難しい昨今、団ＯＢの協力を得るなどの考えは。

総務部長 消防団活動には危険が伴うため、機能別団員（団ＯＢ、女性団員等）の導入については補償を含め問題点を検討している。

問 大間々町消防団の統合の進ちよく状況は。

総務部長 統合に向け、対象となる分団から問題点や要望を聞いている。ポンプ操法大会も終わり、これから調整作業を進めていく。

鍋木 統合により守備範囲が非常に広くなる。担当職員がその地域の分団員の気

持ちになつて、諸問題を検討して欲しい。

問 平成22年度のみどり市消防団のスタートまでに1年半となった。統合調整には各町の担当が一つになることが大切と考えるが。

総務部長 現在、主な行事は3団が統一して実施している。日常的な連絡調整には現在のような各庁舎に担当を配置しておくことが望ましいと考えている。

問 昨今の異常気象は人災とも考えている。7月に発生したダウンバーストは本市に大きな被害をもたらした。ゲリラ豪雨や記録的大雨、この夏、毎日のように発令された各種警報。「自然災害は次から次へとやってくる」昨今。群馬県総合防災訓練が来年度に本市で開催される。みどり市消防団の統合調整作業、自主防災組織の立ち上げ等を考え、消防防災課の新設の考えは

ないか。

市長 現在の戦力での対応を考えている。

問 仮称「桐生西消防署」の工事進ちよく状況は。

総務部長 8月4日現在、55・74%、12月下旬に完成予定で開所式は1月15日を予定している。（桐生市回

Q かどや公園の整備計画について

A 「市民の憩える公園」にしたい

大澤 映男 議員



問 4年前笠懸町の中心にある「かどや」の地主から土地の寄附を受けたが、現

在建物が一棟残しで壊され、そのままの状態になつてい

る。「笠懸町には公園がないから造って欲しい」との意見が多いのに、立入禁止のままになつていのが計画はどうなつているか。

市長公室長 大梓として現在考えているのは西側（図書館側）に図書館や公園の利用者、東側は以前と同様に消防第一分団の団員が緊

問 待望の市民体育館が完

答

問 正式名称の今現在の状況は。

市長 みどり消防署です。

その他の質問

- 消防団員協力事業所に税制優遇措置の考えは
- 来年度、本市開催の群馬県総合防災訓練について
- みどり市防災訓練の実施について
- 災害発生時の対応と伝達について



▲工事の進む新消防署

一般質問は、発言者の責任のもとに質問の主旨を掲載しています。



椎名 祐司 議員

Q 高齢者や障害者を地域で支える輸送サービスについては A 市民力があれば地域でカバーできる

福祉車両貸出事業について
問 移送を頼める家族等がない場合は、福祉車両を使用することができない。今後、デマンドバスも使用できない、移送を頼める家族がない等の理由で、外出が困難になるケースも考えられるが、こうした場合

の車いす対応については。
民生部長 家族がない場合、ヘルパーから要請があり、運転をボランティアへ依頼している。現在、2名の移送ボランティアが対応している状況である。
椎名 今後、福祉車両の運転をシルバー人材センター

等をお願いし、車両と運転手の手配を社会福祉協議会がコーディネートするようなシステムを構築することを要望したい。
高齢者福祉タクシー助成事業について
問 高齢者福祉タクシー券の交付後、使用されていない約5000枚のタクシー券の扱いについては。
民生部長 未使用の利用券の扱いについては、①1枚ごとに使用期限が明記されている。②年度ごとに利用券の色を変えている。③交付の際に余った券は返却していた。④期限切れの券はタクシーの運転手が受け取らない。⑤返却された券はすべてシュレッダーにかけて処分している。
問 来年度以降、高齢者福祉タクシー助成事業の取り扱いについては。
民生部長 3地域の公平な立場で福祉タクシー助成事業等を検討していきたい。
問 大事なことは、高齢者や障害者の視点から、きちんと議論や協議の本質を考えていくことだと思う。



▲高齢者福祉タクシー

成間近になり、これから大型バスの往来が予測されるが、現状ではバスの進入が困難だと思われる。国道50号より直接進入できる道路、パル・公民館方面へ抜けられる道路、またパルから岩宿博物館へ向かう道路を交差点で結ぶ文教道路を造れないか。
都市建設部長 現在50号バイパスは鹿交差点までは現況が決まっているので沢田横町線を通過させるには国道50号をアンダーで抜く方法しかない。50号を直接桐生方面から来て社会体育館

に入るT字路方式、それから岩宿博物館と結ぶ路線とする場合については国道50号をアンダーで通すとなると国道からは直接入れない公算となり非常に苦慮している状況だ。
問 体育館の出入り口は今は阿左美から入る一本だけで問題はないのか。
都市建設部長 かどや方面から入る道路は、進入口が鋭角になっている所を現在整備中で、改良致すると大型車が通れる道路になる。
大澤 国道から直接入れないのは残念だが、現在整備



▲市民体育館

中の二路線は、県内外から来ても分かり易い目印を作るように努力して頂きたい。
等にお願ひし、車両と運転手の手配を社会福祉協議会がコーディネートするようなシステムを構築することを要望したい。
高齢者福祉タクシー助成事業について
問 高齢者福祉タクシー券の交付後、使用されていない約5000枚のタクシー券の扱いについては。
民生部長 未使用の利用券の扱いについては、①1枚ごとに使用期限が明記されている。②年度ごとに利用券の色を変えている。③交付の際に余った券は返却していた。④期限切れの券はタクシーの運転手が受け取らない。⑤返却された券はすべてシュレッダーにかけて処分している。
問 来年度以降、高齢者福祉タクシー助成事業の取り扱いについては。
民生部長 3地域の公平な立場で福祉タクシー助成事業等を検討していきたい。
問 大事なことは、高齢者や障害者の視点から、きちんと議論や協議の本質を考えていくことだと思う。

今後、路線バス見直しに伴う、バス料金についても高齢者や障害者に対する対応を考えていく必要があるが、高齢者や障害者を地域で支える移送サービスについての市長の考えは。
市長 高齢者や障害者の移送サービスは市民力があれば地域でカバーできると考えているが、これをどうシステム化していくかは行政も頭を使うところだと思っている。地域の保水力を大事にして、そういった力が100%出せるような環境づくりをしていきたい。

Q 自治体の規制あしかせに、民営含め早急な対応を

A 今後、十分詰めていく

坂本 正幸 議員



が翌年度に繰り越すため未収金としている。企業債残約59億円、繰越金は年々減少している。

坂本 平成19年度繰越金17億1000万円。医療制度の改革、負担金削減など、平成20年度末繰越金は10億円を割り込む可能性がある。医師不足と重なり、病院経営は厳しい状況。医療組合議会において徹底した議論と、副管理者である市長に万全な対応をお願いする。

問 サンレイク草木の経営状況について。
産業観光部長 お客様の満足度を高める方針、割引等新しい企画を実施しているが、まだ効果は出ていない。

坂本 合併後の営業方針に問題があるのでは。来館者数、利用収益とも、平成18年より低下し平成20年は著しい業績。早急に対応策を決定すべき。

問 未収金、償還残高、繰越金について聞きたい。
民生部長 医業収益の一部

問 中山間・過疎地域において、婦人消防隊は自主防災組織として、大変重要な役割を果たしてきた。特に日中の火災において、消防団員の緊急集合が難しい環境を踏まえ、防火思想の高揚、消火栓、消火器使用訓練などを重ね、初期消火に最も活躍できる存在として期待されていた。過疎地域

にとつて必要不可欠な組織を、なぜ解散させてしまったのか、経緯を聞きたい。
総務部長 笠懸、大間々町の婦人組織との調整により活動内容を見直し、補助金を一律15万円とした。決定方針を役員に相談、活動内容の減少など、以前の組織

堅持が困難と判断、区長会にも相談させていただいた。
坂本 決定事項を押し付けた形、過去の実績を理解せず、地域の実情を全く無視した内容。現状、東町全域的な婦人防災組織が、空白状態になってしまった。加えて、災害における消防団以外の保障制度があいまいで、防災体制の士気低下が懸念される。担当部課の責任において早急に対処すべき。

Q 市の企業訪問の目的は

A やる気のある企業を応援したい

須藤 健久 議員



の専門部会との懇談会」や「市内企業への訪問」などの事業を実施されるが、その目的を伺う。

市長 みどり市内の企業とのコミュニケーションでは、やる気のある企業の要望に応じてアシストをするスタンスで協力したい。

産業観光部長 みどり市の企業訪問により企業と信頼関係を構築し、企業に元気

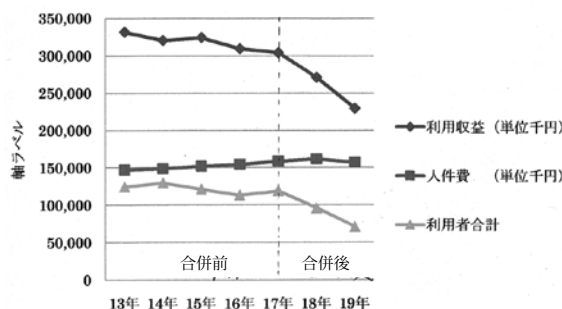
になってもらうことが目的である。

問 みどり市の発展や財政基盤の強化につながる、オーダーメイド型のミニ工業団地などの整備構想による企業誘致を考えたかどうか。

市長 みどり市の条件を活かした、競争力のある産業を誘致したい。

産業観光部長 みどり市独自の企業誘致を考える必要

サンレイク草木 年度別営業成績比較表



一般質問は、発言者の責任のもとに質問の主旨を掲載しています。



蓮 孝道 議員

Q 入湯施設有料化で妊産婦助成拡大を A 妊産婦健診拡大は課題として検討する必要がある

問 平成20年度から妊婦健診助成を5回に増やした。この助成拡大にかかる予算措置を確認する。

民生部長 前年度は検診助成2回で、県内外受診延べ976件を行い、707万3810円だった。今年度は、県内外565件を見込

み、総額約1787万円を計上している。前年度比で約1080万円の増額を見込んでいる。

問 平成19年1月に厚生労働省から通知が出され、全国で妊婦健診助成を5回にすることになった。また同省は、14回以上の助成が望



▲母親学級

があり、現在案づくりをすすめている。

「介護予防をしよう」について

問 高齢者が生きがいを持ち活動的で安心して暮らせる地域づくりの必要性がある。みどり市の介護予防施策を伺う。

民生部長 介護予防事業の充実に努めている。市の一般高齢者を対象としては、介護予防教室を、特定高齢者には「はつらつ教室」を実施している。

カーブミラーの設置基準について



▲カーブミラー

民生部長 市の財政等も考えなければならぬ。現在の助成5回は交付税算入の対象だ。県や国の動向を見なければならぬ。

民生部長 市の財政等も考えなければならぬ。現在の助成5回は交付税算入の対象だ。県や国の動向を見なければならぬ。

民生部長 市の財政等も考えなければならぬ。現在の助成5回は交付税算入の対象だ。県や国の動向を見なければならぬ。

民生部長 市の財政等も考えなければならぬ。現在の助成5回は交付税算入の対象だ。県や国の動向を見なければならぬ。

民生部長 市の財政等も考えなければならぬ。現在の助成5回は交付税算入の対象だ。県や国の動向を見なければならぬ。

民生部長 市の財政等も考えなければならぬ。現在の助成5回は交付税算入の対象だ。県や国の動向を見なければならぬ。

民生部長 市の財政等も考えなければならぬ。現在の助成5回は交付税算入の対象だ。県や国の動向を見なければならぬ。

民生部長 市の財政等も考えなければならぬ。現在の助成5回は交付税算入の対象だ。県や国の動向を見なければならぬ。

民生部長 市の財政等も考えなければならぬ。現在の助成5回は交付税算入の対象だ。県や国の動向を見なければならぬ。

民生部長 市の財政等も考えなければならぬ。現在の助成5回は交付税算入の対象だ。県や国の動向を見なければならぬ。

民生部長 市の財政等も考えなければならぬ。現在の助成5回は交付税算入の対象だ。県や国の動向を見なければならぬ。

民生部長 市の財政等も考えなければならぬ。現在の助成5回は交付税算入の対象だ。県や国の動向を見なければならぬ。

民生部長 市の財政等も考えなければならぬ。現在の助成5回は交付税算入の対象だ。県や国の動向を見なければならぬ。

民生部長 市の財政等も考えなければならぬ。現在の助成5回は交付税算入の対象だ。県や国の動向を見なければならぬ。

民生部長 市の財政等も考えなければならぬ。現在の助成5回は交付税算入の対象だ。県や国の動向を見なければならぬ。

民生部長 市の財政等も考えなければならぬ。現在の助成5回は交付税算入の対象だ。県や国の動向を見なければならぬ。

民生部長 市の財政等も考えなければならぬ。現在の助成5回は交付税算入の対象だ。県や国の動向を見なければならぬ。

民生部長 市の財政等も考えなければならぬ。現在の助成5回は交付税算入の対象だ。県や国の動向を見なければならぬ。

Q 不要入れ歯の回収で海外の子供支援を

A 社会福祉協議会が中心で取りくむ

常見 詔子 議員



できるか検討する。

Q 県下一のマンモス校の解消は

A 適正規模検討委員会の報告を調査する

問 笠懸小学校の児童数1063人は県下一。マンモス校の認識は。

教育長 学級数は35学級、教職員47人、特別教室、体育館、プール、トイレなど

児童数に対して少なすぎる。増改築により校舎が複雑となり、一年生の教室と職員室が離れている。廊下は長い所で140メートルもあり移動に時間がかかる。音楽室や理科室は、事前に使用計画に基づいて使用している。

問 入れ歯一個が予防接種の注射針で250人分、毛布だと8枚分になる。設置は、いつ頃になるのか。

民生部長 社会福祉協議会が中心で取りくむことになるが、市もイベントなどで

問 文部科学省の定めている適正規模は学級数12から18学級、児童数250から700名程度を遙かに超えているが、現状の打開は。

教育長 学校適正規模検討

委員会の報告を受け、教育委員会として報告の3つの案についてこれから調査を始める。

問 保護者や地域住民への説明や話し合いは。

教育長 調査結果をちらしにして全保護者に配布する。職員や保護者との情報交換

Q ふるさと思いやり寄附金条例の現状は

A 今後も情報提供し拡大に努める

上岡 克己 議員



問 ふるさと思いやり寄附金条例ができて、5ヶ月が経過したが、寄附金はいく

や意見収集も行う。

問 学校施設の耐震診断と耐震比率は。

教育部長 小・中学校15校54棟中26棟が耐震性あり。耐震率48・1%。県平均58%より低い。

問 一日も早い耐震整備を。

教育部長 今年の第二次診断の結果をみて進めたい。

その他の質問
○みどり市の正規職員、非正規職員の実態と仕事は

ら集まったのか。

市長公室長 わたらせ渓谷鐵道支援として、5000円、指定なしで20万円の2件で、合計で20万5000円である。

問 ふるさとへの思いを持った人々の集まりのふるさと応援団の活動状況は。

市長公室長 市外在住者と限られており、急激には増えていない。これから、東

京、名古屋、大阪などの県人会を通して加入を促進し、充実させていきたい。

問 この制度のPRについてはどのような方法をとっているのか。

市長公室長 写真入りのホームページや、広報みどり、ふるさと応援団報「よりどりみどり」を発行し、現在4号目で、みどり市の旬の情報提供している。



▲子ども達

一般質問は、発言者の責任のもとに質問の主旨を掲載しています。

Q 観光施設、観光客と課題

の移送はNPOグループ28に依存している。現状利用する側される側の負担も多い中サービスの均一化は計れるのか。

民生部長 現況このグループ28でできるかぎりお願いしたい。長期的に適正運営を願う。継続に向けてはド

問 大阪府池田市のように「感謝の気持ちを形で現わす」として、納税の対価を準備する動きが全国的に広がっているが、市の考え方はどうか。

市長公室長 今までは考えていなかったが、ふるさとに來てもらい、富弘美術館の入場券とか、わたらせ渓谷鐵道の乗車券を出して、地域を理解してもらうのであれば、検討する価値があると思う。

副市長 これについては、戦略をしつかり立てて、取り組むべきと思う。職員一人ひとりが、広報マンになつて有効な手立てを考える必要があると考えている。

市長 寄附をする人の気持ちをよく理解することが大切である。気持ちよく理解をしてくれるような環境づくりをし、誠意が伝わるような制度をつくっていく。

問 ふるさと納税制度と、ふるさと思いやり寄附金制度の違いは。

市長公室長 まったく同じものだと考えている。しかし、寄附する方が分かりづらいいということであれば協議を重ねていきたいと考え



産業観光部長 桐生みどり
市の連携事業である、地域資源の活用と商品開発、後の協力もいただける。戦略として期待する。アートプロジェクトについては評価する。今後の連携と協力は惜しまない。

問 観光客はもとより観光教育施設について、市内の人たちにも部局を横断した利用の啓発をすべきでは。

教育部長 現在小中学校、幼稚園にパンフレットの配布を行った。利用の啓発に努める。

各町での高齢者障害者の

ライバーの確保、車イス対応の車も必要との話は聞いている。形態は考えていく。制度の構築をし、できるかぎりの均一化に向ける。

国の補助事業施設の有効利用について

問 国の規制緩和により整備された施設は概ね10年をもって目的は達せられたとし、目的外使用可能と聞く有効利用の考えは。

産業観光部長 現在考えられるものは旧石材センターなどであり取り壊す方向でいるが有効利用できるのであれば考える。

Q 笠懸小学校の分離新設を

A 新設・現状両方の意見がある

金子 實 議員



行すべきでは。

問 分離新設・増築・通学区の見直し3案だが、5月26日報告後、教育委員会は数回検討したとの説明だが、委員会として姿勢が見えない。

教育長 報告書を受けこれから進もうとしている。適正規模で考えたいが今後の課題である。

問 学校適正規模検討委員会報告書の笠懸小学校大規模化が「学校運営上深刻な問題がある。」について、教育委員会の認識は。

教育長 プールの使用、特別教室がない、体育館は中学校との連携使用等苦慮している現状にある。

問 笠小分離新設の課題は、保護者や地域から要望がない。市の財政を圧迫する恐れがある、とのことだが違和感がある。教育委員会の考えは。

教育長 人数が多い方がよい、分けた方がよい、両方の意見がある。

教育長 検討委員会では、まもなく小規模対策の検討に入る予定である。

Q かどや寄附地の整備

A 21年度に検討

問 東側は第一分団、西側

Q 笠懸小学校の大規模対策早く結論を

A 数値による将来予測を徹底的に

原田 好雄 議員



は図書館等の駐車場との発言があったが執行部決定か。寄附願いには駐車場は困る旨の特記事項があったはず。行政自ら寄附者の信義を裏切ることはないように。

市長公室長 昨日の発言は個人的である。平成21年度総合的に検討したい。

その他の質問
○国・県道整備に伴う市道の整備について

員会ではこれから保護者の意見を聞くなどといった受けるが、市長部局ではどう受け止めているか。

市長公室長 教育委員会は来年をめどに結論を出すということだが、時間的な口スがあれば、市長部局としても非公式だが、財政担当として内部検討してもいいのではと考える。

問 調査委員会の報告内容

で、分離以外の2つの方法は合併前から取り組んできたこと。笠懸は小学校増設に4校構想があったが、2つの小学校をあまりにも端へ造ってしまったために、学校区の見直しなど限界の状況にあることも確か。そして、笠懸小のグラウンドの広さは児童数600人規模の広さしかないといわれるなかで、増設の余地がな



▲笠懸小学校

一般質問は、発言者の責任のもとに質問の主旨を掲載しています。



宮崎 武 議員

Q 原油高騰に対する施策は A 早期に対応したい

問 原油高騰に対するみどり市の施策はあるのか。
民生部長 今議会で補正予算を組み早期に対応したい。
問 具体的な対応策を確認したい。
民生部長 現在検討中ではあるが、昨年度に行った福祉灯油も実施し、今後の検

討内容として、18歳以下の未就労の子ども3名以上の低所得の家庭に対しても対応をしたい。
宮崎 夏のエアコン使用の時期が終わり冬を迎えるにあたり、母子父子家庭に対応できる施策もしっかり検討してもらいたい。大変な

思いで立派に子どもを育てている母子父子家庭等に行政が希望を与えて欲しい。
問 学校耐震化については全国水準62%。群馬県58%。みどり市48・1%では災害時にも緊急避難場所としての対応等ができない。
また、統計によると全国90%以上の学校施設が自治体の予算がないために耐震化が遅れているとのアンケート結果が報告されているが。



▲ガソリンスタンド

教育部長 現在市内の各校に対しての耐震化診断を行い喫緊に群馬県水準の58%を目指すよう努力したい。
問 期限付きで国庫補助金が交付税参入されると聞いている。2010年度までの対応がなされれば、みどり市の負担軽減にもなるが。
教育部長 ご指摘のとおりである。来年度予算策定に向け早期に対応し、群馬県の水準には来年度で追いつけるようがんばりたい。
問 災害に弱いみどり市では困る。今後どのような対応がされていくのか確認したい。

いこと。そこで、分離新設の話になるわけだが、県内で2000年以降に分離新設校が、4校あると聞いている。財政面で義務教育整備基金や合併特例債が視野に考えられるが。
市長公室長 基金もあるし、新市建設計画の中に、中学校の整備として項目にあがっている。従って合併特例債の対象になると判断している。市の将来の財政負担はどのくらいになるか検討してみたい。
市長 今後、委員会の報告を受けて、結論を出したい。



▲笠懸小学校運動会

て何が一番いい環境かを優先したい。財政の問題、ルールの問題もある。譲れる部分と譲れない部分をきちんと分けて考えて結論を出したい。

総務部長 具体策として本年度自治組織の充実等地域防災を検討した組織づくりを推進しながらアンテナを高く持ち緊急時の対応をしつかり行っていきたい。
問 8月4日の落雷被害について何らかの対応は市としてしたのか。

総務部長 市としては、個人宅のことについては介入したい部分がある。
宮崎 個人といっても、みどり市民の避難を見逃すわけにはいかない。被害に遭った関係者に対しては慰労を行うと共に今後の落雷被害の再認識も併せて広報みどり、ホームページ等で被害に遭わないような推進をお願いする。



笠懸町
金子智恵子

温かい行政に期待

私は知的障害者の親として、また手をつなぐ育成会の会員として、これからの子ども達の生活が少しでも良くなればと思います仲間と共に活動をしております。

先日福祉パレードの時は、市長さんを初め皆様には温かい歓迎と励ましの言葉をいただきありがとうございます。日頃より障害者に対するご理解をいただいておりますが、私達親にとつての一番の心配は親なき後の子ども達のことです。自立支援法の施行や景気の低迷によりますますその心配は強まるばかりです。子ども達の明るい未来が開かれますよう、みどり市としての独自の温かい行政に期待いたします。



大間々町
高橋 淳芳

思い出に残る 打上花火

私は神流町に生まれ、中学卒業と同時に親元を離れ、他市で学生生活を送りました。自分だけが特別だったのではなく地域がそのような環境だったのです。

昨年結婚し妻と1歳の長男と家族3人で暮らしています。この地に住み日が浅く地域のこともよく分かりません。安心して子育てができる環境づくり、子育て支援を希望いたします。故郷の神流町の夏祭りでは、子どもや孫の誕生・結婚・入学・成人等を祝う目的で誰でも打上花火を上げることが出来ます。心に残る思い出となり毎年楽しみにイベントです。みどり市の夏祭りにも取り入れてはいかがでしょうか。



東 町
腰塚 敬子

東町のお年寄りの 笑顔を運びたい

私は今、黒保根町に本部のあるNPO法人グループの28の皆さんと、東町で高齢者の送迎を主人と二人でしています。

回ってみると一軒一軒さまざまな人間模様を感じ、利用者からいただく「助かるよ」「ありがとう」の言葉を励みにがんばっています。この事業に参加協力して良かったと思う反面、ドライバー不足という大きな壁に直面し、事業の難しさも感じています。みどり市と一緒に、この事業を続けていく方法を、利用してくれる高齢者の身になって考えなければなりません。これからずっと東町のお年寄りの笑顔を、私は送迎し続けたいと思います。

編集後記

今年の夏は連日スコールのような豪雨におそわれた。側溝はあふれ、道路はいたる所で冠水し、川のようになっていました。

国内でも豪雨による被害が報道され、世界でも気象災害が多発している。

気象災害の多発は地球環境の変化(温暖化)が原因といわれている。

高山の氷河や北極の氷が溶け、海面が上昇している。このままでは21世紀末には気温が4度上り、海面は26から59cm上昇するといわれている。地球温暖化対策も世界各国の利害がからみ、なかなか進まない状況だが、今、私達一人ひとりが温暖化防止に向けて何が出来るのか、真剣に考えなくてはならない時だと思う。

7月25日の暴風雨では、ダウンバースト現象などで市内でも多くの被害がでた。住宅被害55棟、農業被害は

次回定例会 (予定)

12月2日(火)から
午前9:30～

皆さんの傍聴をお待ちしています。
問い合わせ ☎76-1970

ビニールハウスを始め約1億2000万円にのぼる。大災害発生時の市民安全確保や防災意識の高揚のため、みどり市でも今年度から各行政区を単位とした「自主防災組織」の立ち上げに向けた検討が始まった。

(新井巖雄)

編集委員

委員長 蓮 孝道
副委員長 鏑木 豊
委員 宮崎 武
坂本 正幸
原田 好雄
新井 巖雄
金子 實
上岡 克己